



# Kumamoto City News Release

令和4年(2022年)5月12日

## 全国都市緑化くまもとフェア

「アジア太平洋みどりサミット in Kumamoto 自然とともに生きる～これからのみどりのまちづくりの可能性を探る～」の開催について

令和4年(2022年)3月19日から5月22日にかけて開催する「第38回全国都市緑化くまもとフェア」の関連イベントとして、「アジア太平洋みどりサミット in Kumamoto 自然とともに生きる～これからのみどりのまちづくりの可能性を探る～」を開催します。  
本サミットでは、「自然とともに生きる」をテーマに掲げ、海外有識者からの動画による事例報告、一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(CLA)の金清会長をコーディネーターにお迎えし、ランドスケープのスペシャリストとして活躍する三名のパネリストの方々によるトークセッションを予定しております。

## 記

- 1 日時・場所 令和4年(2022年)5月20日(金)15:00開会(14:00開場)  
(会場)ホテル日航熊本  
(ウェブ配信) ZOOMを利用
- 2 説明事項 (1) アジア太平洋みどりサミット in Kumamoto開催概要(別紙1)  
(2) アジア太平洋みどりサミット in Kumamoto チラシ(別紙2)

### 【お問い合わせ先】

全国都市緑化フェア推進室

住所:熊本市中央区下通1丁目7-18谷脇ビル3階

電話:096-328-2525 FAX:096-288-2695

メール:[ryokkafair@city.kumamoto.lg.jp](mailto:ryokkafair@city.kumamoto.lg.jp)

室長:井戸(いど)

担当:永野(ながの)、上田(うえだ)、松山(まつやま)

全国都市緑化くまもとフェア  
アジア太平洋みどりサミット in Kumamoto 自然とともに生きる  
～これからのみどりのまちづくりの可能性を探る～開催概要

1. 開催日時: 2022年5月20日(金) 15時00分～17時10分(14時00分開場)
2. 開催場所: (リアル) ホテル日航熊本 5F 阿蘇(熊本県熊本市中央区上通町2-1)  
(ウェブ) ZOOM を利用
3. 募集定員: 先着 200 名
4. 主催: 第 38 回全国都市緑化くまもとフェア実行委員会  
共催: 一般社団法人 ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU)

————プログラム————

1. 開会挨拶

熊本市長 大西 一史

2. 趣旨説明

平賀達也(一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)副会長)

3. 事例報告

海外有識者からの動画による事例報告 \*動画配信、日本語字幕

・報告 1 「マインドフルなリーダーシップと緑の気候変動対策」

Dawn Uchiyama (ポートランド市環境局次長) 15 分

・報告 2 「コンパクトシティにおける幸せで健康的な暮らし」

Damian Tang (元国際ランドスケープアーキテクト連盟(IFLA)アジア太平洋地区(APR)会長、  
シンガポール国立公園局シニアデザインディレクター) 15 分

・報告 3 「スウェーデンの視点から見た文化的景観」

Pia Jonsson (スウェーデン農業科学大学修了、2023 年国際ランドスケープアーキテクト連盟  
(IFLA)世界大会プロジェクトリーダー) 15 分

4. トークセッション

パネラー、コーディネーターによるコメントとディスカッション\*同時通訳(日本語→英語)

・パネラーからのコメント

忽那裕樹(一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)副会長)

ウェルビーイング 10 分 テーマ報告を含む

篠沢健太(一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)副会長)

グリーンインフラ 10 分 同上

平賀達也(一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟(JLAU)副会長)

ランドスケープカルチャー 10 分 同上

・ディスカッション

コーディネーター 金清典広(一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会(CLA)会長)

パネラーとの議論 \*会場との質疑応答

・コーディネーターによるまとめ

5. 閉会挨拶

蓑茂壽太郎(熊本市都市政策研究所所長、東京農業大学名誉教授)



株式会社 保健支援センター 特別協賛

# 全国都市緑化くまもとフェアシンポジウム

テーマ

## 自然とともに生きる

—これからのみどりのまちづくりの可能性を探る—

# アジア太平洋 みどり summit in Kumamoto

2022.5.20 [金] 15:00-

@ホテル日航熊本 & Zoom Webinar

プログラム

- ・開会挨拶 | 大西一史 熊本市長
- ・第一部「事例報告」  
海外有識者からの動画による事例報告
- ・第二部「トークセッション」  
パネラー、コーディネーターによるコメントとディスカッション
- ・閉会挨拶 | 荻茂 壽太郎 熊本市都市政策研究所所長、東京農業大学名誉教授

# Asia Pacific Green Summit in Kumamoto

参加費

無料

URL

<https://kumaryokkafair.com/>

主催：熊本市 共催：一般社団法人 ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU)  
特別協賛：株式会社 保健支援センター 協賛：一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会 (CLA)

協賛：NEO GREEN PROJECTサポーター制度の賛同事業者（規定額以上）  
熊本県果実農業協同組合連合会、フェニックス園芸㈱、熊本花壇㈱、アイランドグリーン㈱、㈱大邦興産  
㈱和調査設計、向山繁栄会、伊勢造園建設㈱、㈱大揮環境計画事務所、㈱景観総合計画



全国都市緑化くまもとフェアでは、地震や豪雨などの自然災害から暮らしと文化を再興させる市民の思いが、美しいみどりのまちづくりに結実しています。日本と同様に、火山帯に囲まれたアジアモンスーン地域の国々は、幾度となく自然災害から暮らしを取り戻してきました。そこには自然を敬い、自然の恵みに感謝して生きる、地域に固有の世界観が育まれ、共有されています。本サミットでは、みどりのまちづくりを「自然とともに生きること」を大切にする暮らしと捉え、これからの自然とのつき合い方、豊かな暮らしのあり方を再考します。幸福な社会の実現に向けて行動する思いにつなげたいと思います。

第一部：事例報告

海外有識者からの動画による事例報告（日本語字幕、オンライン中継）

「マインドフルな  
リーダーシップと  
緑の気候変動対策」



Dawn Uchiyama

ランドスケープアーキテクト、ポートランド市環境局次長。自然環境保全、河川、グリーンインフラ領域において米国を代表する環境行政の実務家。2021年日立Fellowとして世田谷区を拠点にみどりの気候再生をテーマに研究を実施している。

「コンパクトシティ  
における幸せで  
健康的な暮らし」



Damian Tang

ランドスケープアーキテクト、元IFLA-APR（アジア太平洋地区）会長（2017-2020年）、シンガポール国立公園局シニアデザインディレクター。シンガポールガーデンフェスティバルのゴールド・ベストオブショー受賞。中央シンガポールコミュニティ開発協議会の地区評議員として地域コミュニティへの支援を継続している。

「スウェーデンの  
視点から見た  
文化的景観」



Pia Jonsson

ランドスケープアーキテクト、スウェーデン農業科学大学でランドスケープの修士修了後、スウェーデン国内外で大規模から小規模の公共空間の設計に関わり、市民参加のランドスケープも行っている。2023年、スウェーデンとケニアの二国間でIFLA世界大会のプロジェクトリーダーも務めている。

第二部：トークセッション

パネラー、コーディネーターによるコメントとディスカッション（日英同時通訳、オンライン中継）

「グリーンインフラ」

篠沢 健太

工学院大学建築学部まちづくり学科教授、JLAU副会長

1967年神奈川県横浜生まれ。博士(農学) 東京大学大学院(1995年)。専門は「団地」の開発計画・空間設計、河川堤外地のランドスケープ計画、生態学を基礎としたランドスケーププランニング、デザイン等。国営高田松原津波復興祈念公園や「福島アトラス」などで活動中。著書に「復興の風景像」(マルモ出版：共著)、「団地図解」(学芸出版社：共著、2018 造園学会賞)など。



「ウェルビーイング」

忽那 裕樹

株式会社E-DESIGN代表取締役、JLAU副会長

1967年大阪府生まれ。公園、広場、道路、河川の景観・環境デザインやまちづくりプロデュースを各地で展開。新しい公共を都市で実現し、魅力的なパブリックスペースを提供することを目指している。主なプロジェクトとして草津川跡地公園、近畿大学キャンパスデザイン、水都大阪のまちづくり等。「図解 パブリックスペースのつくり方」(編著)。



「ランドスケープカルチャー」

平賀 達也

株式会社ランドスケープ・プラス代表取締役、JLAU副会長

1969年徳島県生まれ。高校卒業後に渡米。1993年ウェストヴァージニア大学ランドスケープアーキテクチャー学科卒業後、同年日建設計入社。2008年ランドスケープ・プラス設立。としまエコムーゼタウンで都市計画学会賞、南池袋公園で造園学会賞、豊島区より文化栄誉賞を受賞。東京を拠点にグローバルに支持されるローカルな価値づくりを実践している。



コーディネーター

金清 典広

高野ランドスケーププランニング株式会社代表取締役  
CLA会長、ランドスケープ経営研究会会長

1957年香川県善通寺市生まれ。千葉大学園芸学部卒。マレーシア、フランスなどで海外プロジェクトを経験。帰国後、北海道を拠点に、国内外の庭園から大規模公園、地域計画、国土計画など様々な規模のプロジェクトに携わっている。2008年日本造園学会賞、2017年佐藤国際交流賞。共著に『ランドスケープの仕事』(彰国社2003)



お申し込み方法

申し込み開始日：4.18～

○会場参加のお申し込み

電話、ファックス、またはホームページ「ひごまるコール」にて、参加者の【氏名】と【電話番号】をお伝えの上、お申し込みください。



お電話

096-334-1500



ファックス

096-370-2002



ひごまるコール

higomaru-call.jp

○オンライン視聴のお申し込み

Eメールにて【氏名】と【電話番号】を記載の上、お申し込みください。



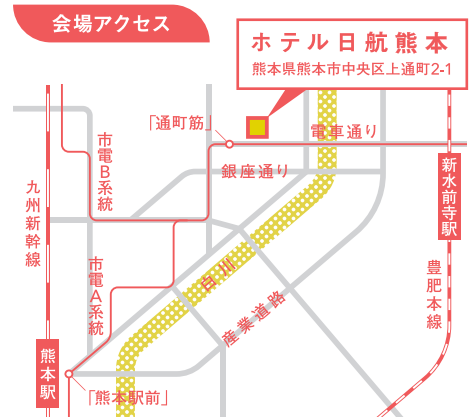
Eメール

ryokkafair@city.kumamoto.lg.jp

お問い合わせ

第38回全国都市緑化くまもとフェア実行委員会事務局  
TEL.096-328-2525

会場アクセス



・熊本空港から…リムジンバス乗車、「通町筋」下車徒歩1分。  
・JR熊本駅から…市電乗車、「通町筋」下車徒歩1分。